

作成日：2024 年 6 月 28 日 第 1.0 版

がん患者と家族の体験に基づくがん対策評価に関する研究

1. 研究の対象

令和 5 年度に行われた、患者体験調査に回答された方

2. 研究目的・方法

国のがん対策の進捗評価に患者さんの診療体験に関するデータを提供するために全国調査を国立がん研究センターにおいて実施しました。東京大学公衆衛生学教室は共同研究機関として運営にかかわり、この結果は報告書にまとめられて、国立がん研究センターのホームページに公開されています。

<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/policy-evaluation/project/010/2023/index.html>

本研究においては、さらに詳細解析を行い、国や都道府県でのがん対策に資する知見を得るために、データのさらなる解析を進めていくことを目的として、引き続き枠組みを整理して、以前に国立がん研究センターから提供された前回分と合わせて解析します。

研究の実施期間は、許可日

から、2028 年 2 月 15 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、アンケートで回答された内容を用いて解析を行います。回答は無記名返送されたものです。外部への試料・情報の提供は行いません。

4. 研究組織・研究責任者

東京大学医学系研究科公衆衛生学教室 東 尚弘

5. お問い合わせ先

照会先： 東京大学医学系研究科公衆衛生学分野 東 尚弘

東京都文京区本郷 7 - 3 - 1

<https://publichealth.m.u-toikyo.ac.jp/>

のお問い合わせフォームよりお願いします。